

管内 宅地建物取引業団体 ご担当者 様

国土交通省北陸地方整備局 建政部 都市・住宅整備課長
国土交通省中部地方整備局 建政部 住宅整備課長

令和 8 年度 第 1 回 中部ブロック居住支援勉強会の開催について

日頃より、住宅行政の推進にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、北陸地方整備局及び中部地方整備局では、住宅行政と福祉行政の緊密な連携の下、生活困窮者、高齢者、障害者、子どもを育成する家庭等のうち住宅の確保や生活に配慮を要する方々に対して、入居支援及び入居後の生活の安定や自立の促進に向けたセーフティネット機能の強化を図るため、「中部ブロック居住支援勉強会」を東海北陸厚生局、中部地方更生保護委員会、中部矯正管区と連携して開催しております。

このたび、令和 8 年度第 1 回勉強会を下記のとおり開催いたしますので、ご参加いただけますよう、また貴団体会員へもご周知いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 開催日時：令和 8 年 9 月 1 8 日（金） 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0
2. 開催場所：ウインクあいち 12F 1202（愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38）
対面開催及び WEB 配信
※ライブ配信とともに会議終了後に動画のオンデマンド配信（期間限定）を行います。
3. 参加対象者：行政職員（住宅部局、福祉部局、再犯防止部局）、社会福祉協議会職員、
不動産関係者、福祉関係者、矯正・保護関係者、居住支援法人等
※居住支援に関心のある方又は団体であればどなたでもご参加いただけます。

4. 開催内容（予定）：テーマ「居住支援から広がる地域づくり」

① 講演

『地域で進める居住支援体制整備 - 多機関連携で支える住み続けられる地域づくり - 』

講 師：名古屋市立大学 大学院人間文化研究科 准教授 岡部 真智子 氏

講演要旨

住宅確保要配慮者の多くは、住まいの確保から生活の安定まで複数の課題が重なり、支援には多機関連携が欠かせません。地域で居住支援を進めるためには、関係機関がゆるやかに協力しながら体制を整えていくことが大切です。体制整備の基盤となる居住支援協議会は、課題共有や連携のきっかけづくりを通じて個別支援と地域づくりを結びつけ、居住支援の広がりを支えます。本講演は、居住支援体制整備の意義をともに理解することをめざします。

講師プロフィール

名古屋市立大学大学院 人間文化研究科 准教授
博士（社会福祉学）・社会福祉士
日本福祉大学大学院福祉社会開発研究科修了。
専門は社会福祉学（居住福祉）。
福祉・住宅等の専門職が地域で居住支援ネットワークを構築するための方策を研究。
「居住支援協議会設立の手引き」作成委員会委員。
著書に『地域とつながる高齢者・障がい者の住まい』（学芸出版社）など。

②情報提供

中部地方整備局 建政部 住宅整備課

東海北陸厚生局 健康福祉部 地域包括ケア推進課

中部矯正管区 更生支援企画課／ 中部地方更生保護委員会

5. 参加申込み期限：令和8年9月4日（金） 17：00まで

6. 参加希望登録及び事前質問のご提出依頼

○別添「参加希望登録票」に必要事項を記入の上、以下の担当2名あてメールでご提出下さい。

○当日は皆様からのご質問をもとにした質疑応答・意見交換を予定していますので、居住支援の業務に初めて携わるにあたり、又は居住支援を始める中で感じている困りごと、お悩み、知りたいことなど、上記講演要旨を踏まえ、講師宛てのご質問があれば、提出いただく登録票下部の記入欄に併せてご記入ください。

○後日配信する動画の視聴のみを希望される方も、ご提出をお願いします。

○勉強会終了後、17:00 から名古屋駅周辺で懇親会を行いますので、別添「参加希望登録票」にて合わせてご回答をお願いいたします。

【参加希望登録票提出先・問い合わせ先】

中部地方整備局 建政部 住宅整備課 TEL：052-953-8574

うちだ

内田：uchida-y85aa@mlit.go.jp

おきかべ

小坂部：cbr-jyutaku@mlit.go.jp

7. その他

- ① 過去の勉強会に参加されていなくても、ご関心のある方は是非ご参加ください。
- ② 勉強会の参加・視聴にあたっては、個人での参加・視聴も可能ですが、住宅部局と福祉部局、民間の居住支援関係者が集まって参加・視聴するなど、各関係者の連携の場として活用いただけると幸いです。
- ③ WEB 参加希望登録者に事前に参加用 URL を送付いたしますので、視聴環境（セキュリティ等の解除等）の調整をお願いいたします。
- ④ 勉強会資料については、勉強会前日までに中部地方整備局のHPに掲載いたします。過去の資料についても掲載しておりますので、ご参照ください。
https://www.cbr.mlit.go.jp/kensei/con02_benkyoukai/index.html
- ⑤ 会議終了後、会場を 16:50 頃まで開放していますので、名刺交換等、つなぎの場としてご利用ください。